



- あいさついっぱい
- 歌声いっぱい
- 読書いっぱい
- 花いっぱい



薩摩川内市立永利小学校  
令和6年2月1日  
学校だより 第10号

## 備えあれば憂いなし

校長 牧本 佳代子



令和6年（2024）が始まり、早1か月が過ぎました。今年、元旦には、石川県で能登半島地震が起き、その翌日には羽田空港で航空機事故がありました。地震により多くの方が犠牲になりました。未だに避難生活を余儀なくされている方、安否不明の方等おられます。遠いところとは言え、心が痛みます。謹んでお悔み・お見舞い申し上げます。

学校では1月12日に地震発生後火災が起きたことを想定した避難訓練を行いました。あまりにもタイムリーなタイミングでの訓練でしたので、子供たちはとても真剣に取り組みました。自然災害はいつ起きるか分かりません。地震の多い日本ですからどこでも起こり得ます。子供たちには、「いつも大人と一緒にとは限らない。自分一人でも命を守る判断・行動を」「災害時、どこへ逃げるのか、家族でしっかり話し合っておく」「避難するときに持っていくものをまとめておく」話をしました。災害は起きない方がいいのですが、いざというときのための練習が訓練です。今一度、ご家族で話題にし、もしもに備えていただければ幸いです。

## 「いのちの授業」



NPO法人がんサポートかごしま理事長の三好綾さんを講師にお招きして、6年生に「いのちの授業」をしていただきました。ご自身もがんを患って、闘病された経験から、病気のこと、治療のこと、友達のこと、家族のこと、生活のこと、子供たちに望むこと等、45分と短い時間ではありましたが、子供たちの心に届く授業となりました。当たり前のように過ごしている日々が実は特別であることを知ったり、友達にかけている言葉を改めようと思ったり、6年生にとってはこれまでの自分の在り方、これからの在り方について深く考える時間となりました。

三好さんのお話から・・・

「いつでも前向きに 限りある命を 自分らしく 心おきなく生きていきたい。」

「あなたが今 生きていることはすごいことなんです。普通に暮らせることが幸せなんです。」

すでに亡くなられた上水流さんの言葉から・・・

「未来に生きるあなたたちに、いのちをバトンタッチします。かけがえのないあなたらしい人生を楽しんでね。すてきな出会い ありがとう。」

## 薩摩川内市教育委員会学校訪問を終えて

去る1月23日に学校訪問がありました。この日は雪が舞う大変寒い一日となりました。教育長先生をはじめ教育委員・教育部長・各課長・指導担当課長・指導主事の方々総勢15名の来校がありました。永利小学校を今よりよくするために、ご指導・ご助言をいただきました。

永利小学校の課題の一つが「学力向上」、キーワードは「定着」です。学年の学習内容がしっかり子供たちに身に付くことです。学校では授業改善や指導法を工夫し、学力定着に向けて教職員は研修をしています。これまででもしてくださっているとは思いますが、ご家庭や学童等では、家庭学習の見届け・確認をお願いいたします。（子供が取り組んでいる家庭学習に関心をもっていただけるとありがたいです。書くだけの作業になっていませんか？）

また、「社会に出る前に社会性を付けてほしい。」というご意見もいただきました。学校は子どもの社会的自律を促す場であり、社会性の育成を重視している所です。学習だけでなく、人との関わり方を学ぶ場でもあります。人として正しい言動の在り方等を家庭・地域と連携し、進めたいと思います。

中学校小学校入学説明会



1月18日(木)に、川内南中学校の学校入学説明会が川内南中で開催されました。コロナの影響で4年ぶりの中学校での合同開催となりました。隈之城小の子供たちと一緒に、緊張した様子で中学校の先生の話の聞きながら、4月からの中学校生活に希望を膨らませていたのではないのでしょうか。卒業までの残り少ない日々を悔いのないように過ごし、立派な中学生になってほしいです。

1月31日(水)には、本校の入学説明会を開催しました。こちらも4年ぶりに入学予定の児童を迎えての開催となり、現1年生と楽しく交流する様子が見られました。きっと入学する日が待ち遠しくなったことでしょう。来年度は92名が入学予定です。

能登半島地震を受けて募金活動を実施



1月1日に能登半島地震が発生し、多くの人命が失われ、被災された方々は、今もたいへんな状況に置かれ、多数の人が避難を続けています。冬休みが終わると、この地震を受けて子供たちが動き始めました。始めは、5年い組の子供たちから「募金活動しよう」という声が始まり、全校で取り組むことになりました。22日から募金活動が始まり、毎朝募金箱を持った子供たちが玄関に立って呼びかけを行いました。全部で100,616円の募金が集まりました。この募金は、社会福祉協議会を通じて被災者のもとへ届けられます。子供の声で活動が始まったこと、困っている人の役に立ちたいという子供たちの思いが伝わり、心が温かくなりました。保護者の皆様、御協力ありがとうございました。

小中一貫教育乗り入れ授業

1月24日、小中一貫教育の乗り入れ授業を実施しました。前回は、家庭科をお知らせしましたが、今回は川内南中から美術の南先生(6年い組へ)と技術の石塚先生(5年い組へ)が来られました。南先生は「彫刻刀の使い方」を、石塚先生は「情報モラル」について授業を行いました。子供たちは、興味津々で真剣に取り組んでいました。



これからこの取組が充実し、小中の連携がさらに深まっていくことを期待しています。

これからこの取組が充実し、小中の連携がさらに深まっていくことを期待しています。



大谷選手のグローブ お披露目!

本校にも大谷翔平選手のグローブが届きました。1月12日に校長先生から全校児童にお披露目があり、子供たちは大喜びでした。使える日をお楽しみに。

2月

行事



3月

行事

- 1日(木) 長寿会との昔遊び(3年)
- 7日(水) 学校保健委員会
- 14日(水) 学校運営協議会
- 17日(土) 21世紀を担う青少年を育む集い
- 18日(日) 愛校作業
- 20日(火) SC来校日
- 22日(木) 授業参観, 学級PTA

- 1日(金) お別れ遠足(6年生を送る会)
- 9日(土) 土曜授業
- 14日(木) 川内南中卒業式
- 22日(金) 第77回卒業式
- 25日(月) 修了式, 離任式



